

このたびは、シチズンウォッチをお買い上げいただきましてありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書(PDF)をよくお読みの上、正しくお使いくださいますようお願い申し上げます。

この時計の機種番号は、「U830」です。

本取扱説明書(PDF)以外に、右の2次元コードまたは <https://citizen.jp/support/guide/html/u830/u830.html> からWebマニュアルをご覧いただけます。

モデルによっては、外装機能(計算尺、タキメーターなど)が搭載されている場合があります。この取扱説明書に記載されていない外装機能の操作やその他については、シチズンのサポートページ(<https://citizen.jp/support-jp/>)をご覧ください。



安全にお使いいただくために 一必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。絵表示の意味をよく理解してから、**12、13**ページを必ずお読みください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が高い」内容です。
	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、気を付けていただきたい「注意喚起」内容です。

この時計の特長



エコ・ドライブ

光で充電するため、定期的な電池交換がいりません。



コンビネーションウォッチ

針と液晶表示で時刻や情報を示します。



ワールドタイム

世界の29のタイムゾーンを選んで時刻を表示することができます。



クロノグラフ

最大24時間まで、0.01秒単位で測定できるクロノグラフです。



アラーム

一度だけ、または毎週設定した曜日に鳴るアラームを2つ設定できます。



タイマー

最大99分59秒のタイマーを設定できます。



パーペチュアルカレンダー

2199年12月31日まで月末やうるう年のカレンダー修正は不要です。



衝撃検知機能

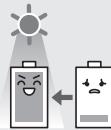
衝撃による秒針のずれを防ぎ、正確な時刻表示を保ちます。

・「エコ・ドライブ」は、シチズン独自の技術です。

もくじ

ご使用になる前に	2
バンド調整について	2
保護シールについて	2
特殊な構造のりゅうずやボタンの使いかた	2
各部の名称	2
時刻表示について	2
充電量を確認する	2
モードを切替える	3
液晶表示のライトを点灯させる	3
液晶表示の画面を切替える	3
時刻・カレンダーを合わせる	4
ワールドタイム	5
ローカルタイムを設定する	5
表示時刻を入れ替える	5
クロノグラフを使う	6
計測結果を見る	6
タイマーを使う	6
タイマーの時間を設定する	6
アラームを使う	7
現在のアラーム設定を確認する	7
アラーム音を確認する	7
アラームを設定する	7
各種設定をする	8
設定項目	8
充電について	9
充電不足になると(充電警告機能)	9
環境ごとの充電時間の目安	9
パワーセーブ機能	9
困ったときは	10
基準位置を確認・修正する	11
オールリセットする	11
エコ・ドライブ取り扱い上の注意	12
防水性能について	12
お取り扱いにあたって	12
製品仕様	13

ご使用になる前に



この時計は、文字板に光を当てて充電します。時計を快適にお使いいただくために、時計に光をこまめに当てて充電してください。充電については、9ページをご覧ください。

バンド調整について

お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。

バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

保護シールについて

時計のガラスや金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

特殊な構造のりゅうずやボタンの使いかた

モデルによっては、誤操作を防ぐため、次のような構造のりゅうずやボタンの場合があります。

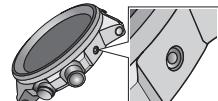
■ ねじロックりゅうず・ねじロックボタン

時計を操作するときは、ロックを解除してください。

	ロックを解除する	再びロックする
ねじロックりゅうず	 りゅうずが飛び出しますで、左に回す	 りゅうずを押し込みながら右に回し、しっかりと締める
ねじロックボタン	 ねじを左に回し、止まるまでゆるめる	 ねじを右に回し、しっかりと締める

■ 隠しボタン

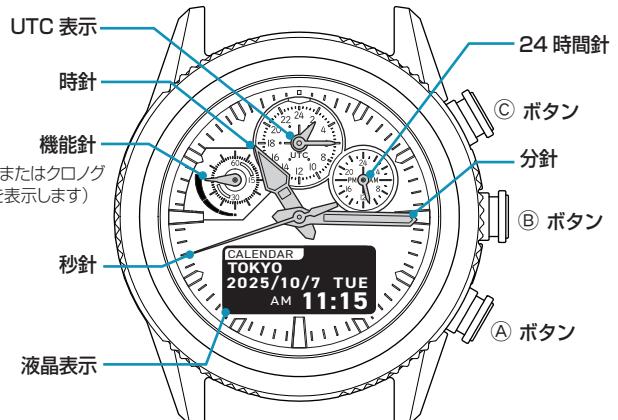
ボタンを押すときは、先の細いものなどで押してください。



・金属製のもので押すとボタンを傷つける恐れがありますので注意してください。

各部の名称

- お買い上げいただいた時計は、イラストと異なる場合があります。
- ソーラーセルが文字板の下に配置されています。



時刻表示について

この時計は、複数の時刻を同時に表示することができます。

ホームタイム	時針、分針、秒針、24時間針で表示される時刻です。 
ローカルタイム	モードがワールドタイム(WORLD TIME)のときに液晶表示に表示される時刻で、ホームタイムとは異なる時刻を表示します。 
UTC表示	常にUTC(協定世界時)を表示します。UTC表示の時針は、24時間で一周します。 

充電量を確認する

充電について詳しくは、「充電について」(9ページ)をお読みください。

機能針が充電量を表示します。

- モードがクロノグラフ(CHRONOGRAPH)になっているときは別のモードに切替えてください。(3ページ)

充電量のレベル表示

レベル	3	2	1	0
充電量表示の例				
液晶表示	通常表示	通常表示	「BATTERY LOW」→通常表示	「BATTERY EMPTY」→消灯
およその持続時間	1年~10ヶ月	10ヶ月~4ヶ月	4ヶ月~3日	3日
表示の意味	十分充電されています。	充電状態は良好です。	やや充電量が不足しています。充電警告①(9ページ)が始まるレベルです。	充電量が不足しています。充電警告②(9ページ)が始まるレベルです。
	安心してお使いいただけるレベルです。			
	すぐに充電してください。			

モードを切替える

この時計には以下の6つのモードがあります。

- ・時計・カレンダー(CALENDAR)
- ・ワールドタイム(WORLD TIME)
- ・クロノグラフ(CHRONOGRAPH)
- ・タイマー(TIMER)
- ・アラーム(ALARM)
- ・設定(SETTING)

使いたい機能に合わせてモードを切替えてお使いください。

例:モードを時計・カレンダー(CALENDAR)からタイマー(TIMER)に切替える場合

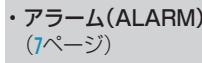
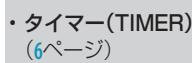
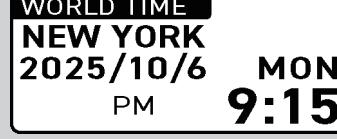
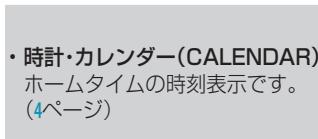
1 中央の②ボタンを押す

液晶表示の白黒が反転します。



2 右下の④ボタンまたは右上の⑤ボタンをくり返し押して、選びたいモードを表示させる

液晶表示が切替わります。



3 中央の②ボタンを押す

液晶表示の白黒が反転し、モードが切替わります。



03:00 00:00

②ボタンを押さなくても、5秒間たつと自動で現在表示されているモードに切替わります。

液晶表示のライトを点灯させる

モードが時計・カレンダー(CALENDAR)またはワールドタイム(WORLD TIME)のときは、液晶表示のライトを点灯させることができます。

1 モードを時計・カレンダー(CALENDAR)またはワールドタイム(WORLD TIME)にする

2 右下の④ボタンを押す

液晶表示のライトが2秒間点灯します。

液晶表示の画面を切替える

モードが時計・カレンダー(CALENDAR)またはワールドタイム(WORLD TIME)のときは、液晶表示の画面を切替えることができます。

1 モードを時計・カレンダー(CALENDAR)またはワールドタイム(WORLD TIME)にする

2 右上の⑤ボタンを押す

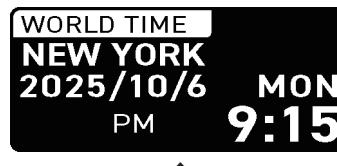
時計・カレンダー(CALENDAR)

⑤ボタンを押すたびに、液晶表示の画面が以下のように切替わります。



ワールドタイム(WORLD TIME)

⑤ボタンを押すたびに、液晶表示の画面が以下のように切替わります。



・時刻が並んで表示される画面では、左がホームタイム、右がローカルタイムを表示しています。

時刻・カレンダーを合わせる

ホームタイムの時刻を設定します。

- ローカルタイムとUTC表示の時刻は、ホームタイムの時刻を変更すると連動して変更されます。

1 中央の②ボタンを押す

液晶表示の白黒が反転します。

2 右下の①ボタンまたは右上の③ボタンをくり返し押して、時計・カレンダー (CALENDAR) を表示させる



3 中央の②ボタンを押す

モードが時計・カレンダー (CALENDAR) になります。



4 中央の②ボタンを2秒間以上押す

地域名の白黒が反転します。

すべての針が停止し、秒針が45秒を指します。

- 時針・分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



5 地域を選ぶ

選択: ①ボタンまたは③ボタンを押します。

決定: ②ボタンを押します。

- ①ボタン/③ボタンを押し続けると表示される地域が連続して変わります。
- 選択可能な地域とタイムゾーンについては、5ページの表をご覧ください。
- 手順5から手順9の設定の途中で②ボタンを2秒以上押すか、10分が経過すると「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定した部分までの内容で設定が完了します。



6 サマータイム／標準時刻を選ぶ

選択: ①ボタンまたは③ボタンを押します。

決定: ②ボタンを押します。

DST ON	サマータイム(標準時刻より1時間進んだ時刻になります)
DST OFF	標準時刻

- サマータイム(DST)とは、夏期の時刻を標準時刻よりも進めて、日中の時間を有効活用するための制度で、欧米を中心に導入されています。



7 時報に合わせて、右下の①ボタンまたは右上の③ボタンを押す

秒が00秒に設定されます。



8 中央の②ボタンを押す

分が設定できるようになります。



9 時刻とカレンダーを設定する

選択: ①ボタンまたは③ボタンを押します。

決定: ②ボタンを押します。



- 以下の順序で設定します。

分 → 時 → 年 → 月 → 日

①ボタン/③ボタンを押し続けると数値が連続して変わります。
日まで設定すると、「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。
針が設定した時刻まで移動します。

・間違った時刻に設定してしまった場合は、手順4からやり直してください。

表示をカスタマイズする

以下の項目は設定で変更できます。「各種設定をする」(8ページ)をご覧ください。

- 年月日の表示される順序

- 曜日の言語

- 12時間表記か24時間表記か

■ 地域とタイムゾーン

表示	略称	地域	タイムゾーン
UTC	UTC	協定世界時	0
LONDON	LON	ロンドン	0
MADRID	MAD	マドリード	+1
PARIS	PAR	パリ	+1
ROME	ROM	ローマ	+1
BERLIN	BER	ベルリン	+1
CAIRO	CAI	カイロ	+2
ATHENS	ATH	アテネ	+2
JOHANNESBURG	JNB	ヨハネスブルグ	+2
RIYADH	RUH	リヤド	+3
TEHRAN	THR	テヘラン	+3.5
DUBAI	DXB	ドバイ	+4
KABUL	KBL	カブール	+4.5
KARACHI	KHI	カラチ	+5
DELHI	DEL	デリー	+5.5
DHAKA	DAC	ダッカ	+6
YANGON	RGN	ヤンゴン	+6.5
BANGKOK	BKK	バンコク	+7
SINGAPORE	SIN	シンガポール	+8
HONG KONG	HKG	香港	+8
BEIJING	BJS	北京	+8
TAIPEI	TPE	台北	+8
SEOUL	SEL	ソウル	+9
TOKYO	TYO	東京	+9
ADELAIDE	ADL	アデレード	+9.5
SYDNEY	SYD	シドニー	+10
NOUMEA	NOU	ヌーメア	+11
AUCKLAND	AKL	オークランド	+12
SUVA	SUV	スバ	+12
MIDWAY	MDY	ミッドウェー諸島	-11
HONOLULU	HNL	ホノルル	-10
ANCHORAGE	ANC	アンカレジ	-9
VANCOUVER	YVR	バンクーバー	-8
LOS ANGELES	LAX	ロサンゼルス	-8
DENVER	DEN	デンバー	-7
MEXICO CITY	MEX	メキシコシティ	-6
CHICAGO	CHI	シカゴ	-6
NEW YORK	NYC	ニューヨーク	-5
MONTREAL	YMQ	モントリオール	-5
MANAUS	MAO	マナウス	-4
R.JANEIRO	RIO	リオデジャネイロ	-3
F.NORONHA	FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島	-2
AZORES	PDL	アゾレス諸島	-1
USER	USR	15分単位で任意のタイムゾーンに設定できます。 9 ページの「CITY TIME」をご覧ください。	

・表中のタイムゾーンの数値は、各地域の標準時とUTCの時差です。

・タイムゾーンは、国や地域の事情により変更されることがあります。

ワールドタイム

液晶表示にホームタイムとは別の場所の時刻(ローカルタイム)を表示させることができます。

1 モードをワールドタイム (WORLD TIME) にする

- モードの切替えかたについては[3](#)ページをご覧ください。
- 設定した地域の現在時刻(ローカルタイム)が液晶表示に表示されます。



ローカルタイムを設定する

1 モードをワールドタイム (WORLD TIME) にする

2 中央の②ボタンを2秒間以上押す

地域名の白黒が反転します。

すべての針が停止し、秒針が45秒を指します。

・時針、分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



3 地域を選ぶ

選択: ④ボタンまたは⑤ボタンを押します。

決定: ②ボタンを押します。

・④ボタン/⑤ボタンを押し続けると表示される地域が連続して変わります。

・選択可能な地域とタイムゾーンについては、左の表をご覧ください。

・手順3から手順4の設定の途中で②ボタンを2秒以上押すか、10分が経過すると「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定した部分までの内容で設定が完了します。

4 サマータイム／標準時刻を選ぶ

選択: ④ボタンまたは⑤ボタンを押します。

決定: ②ボタンを押します。

DST ON	サマータイム(標準時刻より1時間進んだ時刻になります)
DST OFF	標準時刻

「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。

針が現在時刻に戻ります。UTC表示はUTCに戻ります。

表示時刻を入れ替える

ホームタイムとローカルタイムを入れ替えることができます。

1 モードを時計・カレンダー (CALENDAR) またはワールドタイム (WORLD TIME) にする

2 右下の①ボタンと右上の②ボタンを同時に押す

ホームタイムとローカルタイムが入れ替わります。

例:

ホームタイム	ローカルタイム
UTC 2025年10月7日 午前2時15分	ニューヨーク 2025年10月6日 午後9時15分

ホームタイム	ローカルタイム
ニューヨーク 2025年10月6日 午後9時15分	UTC 2025年10月7日 午前2時15分

クロノグラフを使う

クロノグラフは24時間計(0.01秒単位)です。

1 モードをクロノグラフ (CHRONOGRAPH) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。

計測画面が表示されます。



2 右上の②ボタンを押す

計測が始まります。



スタート・ストップ: ②ボタンを押します。

スプリットタイム/ラップタイムの計測: ④ボタンを押します。(最大999回)

リセット: ストップ中に、④ボタンを押します。計測結果は消去されます。

- モードを切替えても計測は継続します。
- クロノグラフ分は真上が00分で、1目盛りが1分を表します。
- スプリットタイム/ラップタイムを1,000回以上計測すると、1件目以降の結果に上書きされます。

以下の操作をするとクロノグラフはストップします。

- 時刻・カレンダーを合わせる
- ワールドタイムの設定をする
- タイマーの時間を設定する
- アラームの設定をする
- モードを設定(SETTING)にして各種設定をする

スプリット計測とラップ計測を切替える

各種設定の「CHRONO MODE」で設定します。(8ページ)

計測結果を見る

1 計測中に右上の②ボタンを押す

計測がストップします。

2 中央の④ボタンを2秒間以上押す

最新60件のスプリットタイム/ラップタイムが3件ずつ表示されます。

すべての針が停止し、機能針は充電量を、秒針は45秒を指します。

- 時針、分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



- ④ボタン/②ボタンを押すと、ページを切替えられます。

- ④ボタンを押すと、表示中のタイムが2次元コードで表示されて、スマートフォンなどで読み取ることができます。元に戻すには、もう一度④ボタンを押します。

3 中央の④ボタンを2秒間以上押す

計測画面に戻ります。

秒針と機能針は計測がストップした時点のクロノグラフ秒/分を指し、その他の針は現在時刻に戻ります。UTC表示はUTCに戻ります。

タイマーを使う

1秒から99分59秒までのタイマーを設定できます。

設定した時間が経過すると、5秒間音がなります。

- 途中で音を止めるには、いずれかのボタンを押します。

1 モードをタイマー (TIMER) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。



2 右上の②ボタンを押す

タイマーがスタートします。



スタート・ストップ: ②ボタンを押します。

リセット: ストップ中に、④ボタンを押します。

- タイマーの動作中はXアイコンが表示されます。
- モードを切替えるとタイマーは継続します。

以下の操作をするとタイマーはストップします。

- 時刻・カレンダーを合わせる
- ワールドタイムの設定をする
- アラームの設定をする
- モードを設定(SETTING)にして各種設定をする

タイマーの時間を設定する

1 モードをタイマー (TIMER) にする

2 タイマーが停止しているとき、中央の④ボタンを2秒間以上押す

すべての針が停止し、秒針が45秒を指します。

- 時針、分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



3 タイマーの時間を設定する

選択: ④ボタンまたは②ボタンを押します。

決定: ④ボタンを押します。

- 以下の順序でタイマーの時間を設定します。

分(十の位) → 分(一の位) → 秒(十の位) → 秒(一の位)

- ④ボタン/②ボタンを押し続けると数値が連続して変わります。

- 設定の途中で④ボタンを2秒以上押すか、10分が経過すると「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定した部分までの内容で設定が完了します。
- 秒(一の位)まで設定すると、「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。

針が現在時刻に戻ります。UTC表示はUTCに戻ります。

アラームを使う

アラームを2つ設定できます。アラームは1回だけ鳴らすこと、毎週任意の曜日にくり返し鳴らすこともできます。設定した時刻になると、15秒間音が鳴ります。

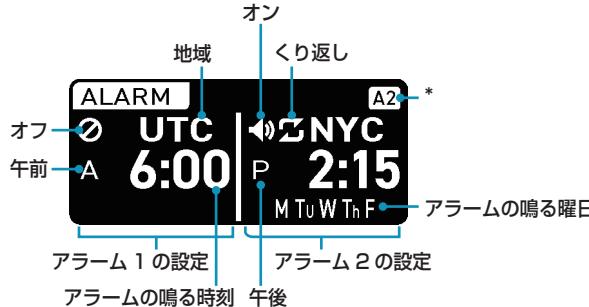
- 途中で音を止めるには、いずれかのボタンを押します。

現在のアラーム設定を確認する

1 モードをアラーム (ALARM) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。

現在のアラーム設定が表示されます。



* A1 / A2: それぞれアラーム 1 / アラーム 2 がオンになっているときに表示されます。

アラーム音を確認する

1 モードをアラーム (ALARM) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。

2 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンを押し続ける

- Ⓐボタンを押し続けると、アラーム1の音が鳴ります。
- Ⓑボタンを押し続けると、アラーム2の音が鳴ります。

アラームを設定する

例:アラーム1を東京時間の午前7時20分にくり返し鳴らしたい場合

1 モードをアラーム (ALARM) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。

2 中央のⒷボタンを2秒間以上押す

アラーム設定を変更できるようになります。

すべての針が停止し、秒針が45秒を指します。

・時針、分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



3 設定するアラームを選ぶ

選択: ⒶボタンまたはⒷボタンを押します。

決定: Ⓑボタンを押します。

- 手順3から手順6の設定の途中でⒷボタンを2秒以上押すか、10分が経過すると「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定した部分までの内容で設定が完了します。



4 アラームを鳴らすかどうかを設定する

選択: ⒶボタンまたはⒷボタンを押します。

決定: Ⓑボタンを押します。

ON	オン(1回きり)
ON	オン(くり返し)
OFF	オフ

・「OFF」を選ぶと、「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。

5 地域とアラームを鳴らす時刻を設定する

選択: ⒶボタンまたはⒷボタンを押します。

決定: Ⓑボタンを押します。



- Ⓐボタン/Ⓑボタンを押し続けると表示される地域/数値が連続して変わります。
- 手順4で「ON」を選んだ場合は、「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。

6 アラームを鳴らす曜日を設定する

選択: ⒶボタンまたはⒷボタンを押します。

決定: Ⓑボタンを押します。



SU	日曜日	TH	木曜日
MO(M)	月曜日	FR(F)	金曜日
TU	火曜日	SA	土曜日
WE(W)	水曜日		

土曜日まで設定すると、「SETTING COMPLETE」と表示されて、設定は完了です。

針が現在時刻に戻ります。UTC表示はUTCに戻ります。

各種設定をする

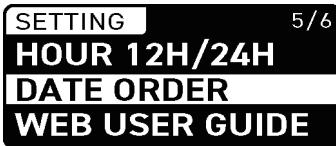
例:「DATE ORDER」を設定する場合

1 モードを設定 (SETTING) にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。
- すべての針が停止し、秒針が45秒を指します。
- 時針、分針は液晶表示が見えやすい位置に移動して停止する場合があります。



2 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンをくり返し押して、設定したい項目を選ぶ



3 中央のⒷボタンを押す

設定値を変更できるようになります。



4 設定する

- 選択: ⒶボタンまたはⒷボタンを押します。
決定: Ⓑボタンを押します。



- 設定をやめるには、「EXIT」を選んでⒷボタンを押します。

5 「EXIT」を選んで中央のⒷボタンを押す

モードが時計・カレンダー(CALENDAR)に戻ります。
針が現在時刻に戻ります。UTC表示はUTCに戻ります。

設定項目

LIGHT LEVEL

現在の発電量／この24時間の1時間ごとの発電量／この7日間の1日ごとの発電量をレベル表示します。

- ⒶボタンまたはⒷボタンを押すと表示期間が切替わります。

HOME TIME

ホームタイムの時刻を設定します。手順は4ページをご覧ください。
(初期設定:UTC)

WORLD TIME

モードがワールドタイム(WORLD TIME)のときに液晶表示に表示させる時刻(ローカルタイム)を地域から選んで設定します。手順は5ページをご覧ください。
(初期設定:NEW YORK)

CHRONO RESULT

クロノグラフの測定結果を表示します。詳細は6ページをご覧ください。

TIMER

タイマーの時間を設定します。手順は6ページをご覧ください。
(初期設定:3分)

ALARM

アラームを設定します。手順は7ページをご覧ください。
(初期設定:アラーム1、アラーム2ともに、午前0時00分、オフ)

HAND POSITION

基準位置を確認・修正します。手順は11ページをご覧ください。

CHRONO MODE

クロノグラフでスプリット計測をするかラップ計測をするかを設定します。

SPLIT	スプリットタイムを計測・表示します。(初期設定)
LAP	ラップタイムを計測・表示します。

DAY LANGUAGE

モードが時計・カレンダー(CALENDAR)またはワールドタイム(WORLD TIME)のときに表示される曜日の言語を設定できます。

ENGLISH	英語(初期設定)
JAPANESE	日本語
SPANISH	スペイン語
GERMAN	ドイツ語
FRENCH	フランス語
ITALIAN	イタリア語
PORTUGUESE	ポルトガル語
CHINESE	中国語

SELECT CITY

地域を選択する際に、普段使わない地域を表示させないようにできます。
(初期設定:すべて表示)



CITY TIME

「USER(USR)」に割り当てるタイムゾーンを設定します。サマータイムと標準時刻のそれぞれについて、15分単位で任意のタイムゾーンを設定できます。
(初期設定:サマータイム、標準時刻ともに、タイムゾーン0)

1 標準時刻のタイムゾーンを設定する

選択: ④ボタンまたは⑤ボタンを押します。
決定: ⑥ボタンを押します。

2 サマータイムのタイムゾーンを設定する

選択: ④ボタンまたは⑤ボタンを押します。
決定: ⑥ボタンを押します。

HOUR 12H/24H

時刻を12時間表記にするか24時間表記にするかを設定します。

12-HOUR	12時間表記(初期設定)
24-HOUR	24時間表記

DATE ORDER

年月日の表示される順序を設定します。

YYYY/MM/DD	年/月/日(初期設定)
MM/DD/YYYY	月/日/年
DD/MM/YYYY	日/月/年

WEB USER GUIDE

表示される2次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、この取扱説明書のPDFを見ることができます。

INFORMATION

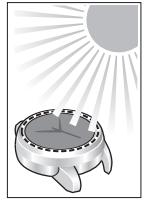
時計のファームウェアのバージョンなどを表示します。

RESET SETTINGS

設定項目を初期設定に戻します。

充電について

この時計は、文字板の下にあるソーラーセルによって発電された電気エネルギーを、内蔵の二次電池に蓄えることができます。充電は、文字板に直射日光や蛍光灯などの光が当たると行われます。



次のような充電を心がけると、時計を快適にご使用いただけます。

- ・時計を使用しないときでも、太陽光の当たる窓際などの明るい場所に置く
- ・週に一度は時計の文字板を太陽に向けて、5~6時間直射日光に当てる
- ・光の当たらない場所で長期保管しない

注意

- ・故障の原因となりますので高温下(約60°C以上)での充電はおやめください。
- ・衣服などで時計が隠れて光に当たらないと、十分に充電できないのでご注意ください。
- ・充電完了後、時計は自動で充電を停止します(過充電防止機能)。充電のしすぎによって、時計や二次電池の性能が損なわれることはありません。

充電不足になると(充電警告機能)

充電量が低下すると以下のようにお知らせします。すみやかに文字板に光を当てて充電してください。

充電警告①

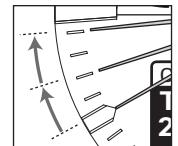
10秒間操作しないでいると、液晶表示が消灯します。いずれかのボタンを押すと、3秒間「BATTERY LOW」と表示されて、その後通常表示に戻ります。

- ・時刻は正しく表示されます。その他の機能も使用できます。

充電警告②

液晶表示は消灯します。いずれかのボタンを押すと、3秒間「BATTERY EMPTY」と表示されて、再び消灯します。秒針は2秒ごとに動きます(2秒運針)。

- ・時刻は正しく表示されます。その他の機能は使用できません。
- ・充電警告②が3日間以上続くと、充電不足で時計が停止します。



環境ごとの充電時間の目安

連続して照射した場合の数値です。目安としてご利用ください。

環境	明るさ (lx、ルクス)	充電時間(約)		
		通常に動く状態 を1日保つ	時計が停止して から通常に動き 出すまで	時計が停止して から充電完了 まで
屋外(晴天)	100,000	3分	5時間	18時間
屋外(曇天)	10,000	25分	40時間	—
30W蛍光灯 の20cm下	3,000	1.5時間	—	—
屋内照明	500	8時間	—	—

- ・直射日光での充電をおすすめします。蛍光灯や屋内照明では、十分に充電するには明るさが足りません。

充電完了後、一度も充電しないで時計が停止するまでの期間 約1年

パワーセーブ機能

暗所などで時計が発電できない状態が続いたとき、節電のために針を自動で停止させて、液晶表示を消灯させる機能です。

- ・パワーセーブ中も、時計は正しく動作しています。

パワーセーブを解除するには

時計を操作するか、文字板に光が当たって発電が始まると、パワーセーブは解除されて、通常の表示に戻ります。

困ったときは

- 以下の対処方法を試してみても問題が解決しない場合は、弊社お問い合わせ窓口にお問い合わせください。

<https://citizen.jp/support-jp/afterservice/contact.html>

針の動きがおかしい

時計の状態	対処方法	ページ
秒針が2秒ごとに動く	充電警告機能が働いています。時計の充電量が残りわずかです。すぐに充電してください。	9
秒針が動かない	モードがクロノグラフ(CHRONOGRAPH)でクロノグラフがストップしているときは、秒針は停止します。	6
	モードを設定(SETTING)にしたときや、時刻・カレンダー合わせなどをしているときは、秒針は45秒を指して停止します。	—
すべての針が動かない	秒針が1秒ごとに動くまで、直射日光で充電します。	9
	モードを設定(SETTING)にしたときや、時刻・カレンダー合わせなどをしているときは、針が停止します。秒針は45秒を指して停止します。時針・分針は液晶表示が見えやすい位置で停止する場合があります。	—
針が急に高速で回りだす	設定を終了すると、針が現在時刻を指すまで高速で動くことがあります。	—
	パワーセーブが解除されています。現在の時刻が表示されるまでお待ちください。	9
充電量が確認できない	モードがクロノグラフ(CHRONOGRAPH)になっています。	2

時刻やカレンダーがおかしい

時計の状態	対処方法	ページ
時刻・カレンダーが正しくない	モードを設定(SETTING)にしたときや、時刻・カレンダー合わせなどをしているときは、針が停止します。秒針は45秒を指して停止します。時針・分針は液晶表示が見えやすい位置で停止する場合があります。	—
	地域の設定を確認します。	4
	サマータイムの設定を確認します。サマータイム/標準時刻の切替えは、手動で行う必要があります。	4
	時刻・カレンダーを合わせます。	4
	基準位置を確認・修正します。	11
針の指す時刻と液晶表示の時刻が異なる	モードがワールドタイム(WORLD TIME)のときは、針と液晶表示は異なる地域の時刻を示します。	5
	基準位置を確認・修正します。	11

液晶表示

時計の状態	対処方法	ページ
液晶表示が消えている	充電警告機能が働いています。時計の充電量が残りわずかです。すぐに充電してください。	9

ワールドタイム

時計の状態	対処方法	ページ
設定したい地域が表示されない	各種設定の「SELECT CITY」で、設定したい地域が表示されるようにします。	9
「USER(USR)」とはなんですか	「USER(USR)」には、15分単位で任意のタイムゾーンを設定できます。お住まいの地域のタイムゾーンが一覧にない場合にお使いください。	9

クロノグラフ

時計の状態	対処方法	ページ
クロノグラフがストップする	モードを設定(SETTING)にして各種設定をすると、クロノグラフはストップします。	6
クロノグラフをリセットしても秒針が00秒を指さない	基準位置を確認・修正します。	11

タイマー

時計の状態	対処方法	ページ
タイマーがストップする	モードを設定(SETTING)にして各種設定をすると、タイマーはストップします。	6

アラーム

時計の状態	対処方法	ページ
アラームが鳴らない	アラーム音を確認します。アラーム音が鳴らない場合は、弊社お問い合わせ窓口にお問い合わせください。	7
	アラーム設定を確認します。アラーム1/アラーム2が鳴る設定になっているときは、それぞれA1/A2のアイコンが点灯します。	7
	アラームが意図しない時刻に鳴る	アラーム設定の地域設定を確認します。

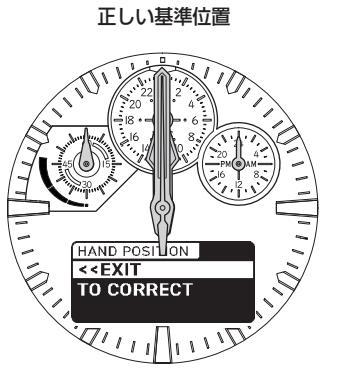
基準位置を確認・修正する

モードが時刻・カレンダー(CALENDAR)のときに針の指す時刻と液晶表示の時刻が異なる、クロノグラフをリセットしても秒針が00秒を指さない、などの場合、基準位置が正しいかどうか確認します。

基準位置とは

時刻を表示するために基準としている、各針の位置のことです。

- 機能針の位置:真上
- 時針/分針/秒針の位置:0時00分00秒
- 24時間針の位置:24
- UTC表示の位置:00時00分



1 モードを設定(SETTING)にする

- モードの切替えかたについては3ページをご覧ください。



2 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンをくり返し押して、「HAND POSITION」を選び、中央のⒷボタンを押す



各針が現在の基準位置に移動し始めます。

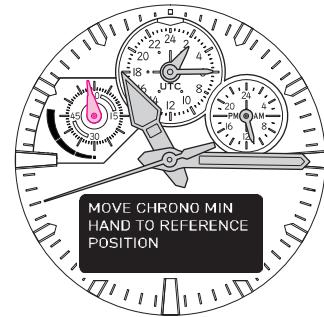
3 上の図を参考に、基準位置を確認する

- ⒶボタンとⒷボタンを同時に押すと、分針が少し動き、分針の下の針を確認できます。分針を戻す場合はもう一度ⒶボタンとⒷボタンを同時に押します。

正しい	中央のⒷボタンを押して、手順7に進み、設定を終了します。
されている	手順4に進み、基準位置を修正します。

4 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンをくり返し押して、「TO CORRECT」を選び、中央のⒷボタンを押す

機能針が少し動き、機能針の基準位置の修正ができるようになります。



5 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンをくり返し押して、針の基準位置を修正し、中央のⒷボタンを押す

- Ⓐボタン/Ⓑボタンを押し続けると針が連続して動きます。

6 手順5を繰り返す

- 以下の順序で基準位置を修正します。
機能針 → UTC表示 → 時針・分針・24時間針 → 秒針
- UTC表示の位置を修正する時は、UTC表示を確認しやすくするために分針が少し動きます。
- 修正の途中でⒷボタンを2秒以上押すと「SETTING COMPLETE」と表示されて、修正した針の位置が反映されます。
- 秒針の基準位置まで修正すると、「SETTING COMPLETE」と表示されて、修正は完了です。

7 右下のⒶボタンまたは右上のⒷボタンをくり返し押して、「EXIT」を選び、中央のⒷボタンを押す

モードが時計・カレンダー(CALENDAR)に戻ります。

オールリセットする

時計の動作が不安定なときなど、すべての設定をリセットすることができます。充電量が少ないとときは、先に充電を行ってください。

オールリセットした後は、必ず次の操作を行ってください。

1 基準位置を合わせる

- オールリセットをすると、時計は基準位置合わせの状態になります。
- 11ページの手順5以降をご覧ください。

2 時刻・カレンダー合わせをする

- 4ページをご覧ください。

1 右下のⒶボタンと中央のⒷボタンと右上のⒷボタンを同時に4秒間以上押して、離す

液晶表示が消え、オールリセットが行われます。針の動きが止まるまでお待ちください。

オールリセット後の各設定

時刻	0時00分00秒
年月日	2024年1月1日(月曜日)
地域設定	UTC
サマータイム/標準時刻	すべての地域で標準時刻
ワールドタイム	ニューヨーク

エコ・ドライブ取り扱い上の注意

《時計は常に充電を心がけてお使いください》

- 日常長袖などを着用していると、時計が隠れて光に当たらないため、充電不足になりやすいのでご注意ください。
- 時計を外したときも、できるだけ明るい場所に置くように心がけると、時計は常に正しく動き続けます。

⚠ 注意 充電上の注意

- 充電の際に時計が高温になると、故障の原因となりますので高温(約60°C以上)での充電は避けてください。

例)

- 白熱灯、ハロゲンランプなど、高温になりやすい場所での充電。白熱灯で充電するときは、必ず50cm以上離して時計が高温にならないように注意して充電してください。

- 車のダッシュボードなどの高温になりやすい場所での充電



《二次電池の交換について》

- この時計に使われている二次電池は充電を繰り返し行えるため、従来の一次電池のように定期的な電池交換の必要はありません。
- ただし、長期間使用されますと、歯車の汚れ、油切れなどにより電流消費が大きくなり時計の持続時間が短くなることがあります。

⚠ 警告 二次電池の取り扱いについて

- お客様は時計から二次電池を取り出さないでください。やむを得ず二次電池を取り出した場合は、誤飲防止のため、幼児の手の届かない所に保管してください。万一、二次電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 一般的なゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、ゴミ回収を行っている市町村の指示に従ってください。

⚠ 警告 指定の二次電池以外は使わないでください

- この時計に使われている二次電池以外の電池は、絶対に使用しないでください。
- 他の種類の電池を組み込んで時計は作動しない構造になっていますが、無理に銀電池など、他の種類の電池を使い、万一充電されると過充電となり電池が破裂して時計の破損および人体を傷つける危険があります。二次電池交換の際は、必ず指定の二次電池をご使用ください。

防水性能について

⚠ 警告 防水性能について

- 時計の文字板もしくは裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。(1barは約1気圧に相当します)
- WATER RESIST(ANT)×× barはW.R.×× barと表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンダイビング)やスクーバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10/20気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スクーバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示	仕様	使用例						
			水がかかる程度の使用。(洗顔、雨など)	水仕事や一般水泳に使用。	スキンダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベ使用のスクーバ潜水に使用。	ヘリウムガスを使用する飽和潜水に使用。	濡れたままのりゅうずやボタンの操作。	
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×	×	×
日常生活用防水時計	WATER RESIST	3気圧防水	○	×	×	×	×	×	×
日常生活用強化防水時計	W. R. 5 bar W. R. 10 bar W. R. 20 bar	5気圧防水 10気圧防水、 20気圧防水	○	○	×	×	×	×	×

お取り扱いにあたって

⚠ 注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

⚠ 注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかりと固定されているか確認してください。
- 水分のついたまま時計の操作(りゅうず、ボタンなどの使用)をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
 - 海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
 - 水道水を蛇口から直接時計にかけない。
 - 入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

⚠ 注意 携帯時の注意

- <バンドについて>
- 皮革バンドやウレタンバンド(ゴムバンド)は、汗や汚れにより劣化します。また皮革バンドは自然素材のため磨耗や変形、変色などの経年劣化があります。定期的に交換してください。
 - 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります。(脱色、接着はがれ)また、かぶれの原因にもなります。
 - 皮革バンドに揮発性薬品、漂白剤、アルコール成分が含まれる物質(化粧品など)が付着しないようにしてください。色落ち、早期劣化の原因となります。また、直射日光などの紫外線も変色や変形の原因となります。
 - 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
 - バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
 - ウレタンバンド(ゴムバンド)は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取替えください。
 - 以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
 - 腐食により、バンドに異常が認められたとき
 - バンドのピンが飛び出しているとき

- お客様ご自身で時計のバンド(金属やゴム)の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります(製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く)。
- バンドの調整は、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

<温度について>

- 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。製品仕様の作動温度範囲外でのご使用はおやめください。

<磁気について>

- アナログ式クオーツ時計は、磁石を利用した「ステップモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだされて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

<ショックについて>

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

<静電気にについて>

- クオーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

<化学薬品・ガス・水銀について>

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クリーナー・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

<保護シールについて>

- 時計のガラス部分や金属部分(裏ぶた、バンド、中留め)にシールが貼られているときは、ご使用の前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

△ 注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやブッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回りさせたり、ブッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落してください。
- ・ケースやバンドは、直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ・ケースやバンドは、直接肌に接しています。金属に発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- ・皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

時計のお手入れ方法

- ・ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- ・金属バンド・プラスチックバンド・レザーバンド(ゴムバンド)は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間にこぼれたゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- ・皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- ・時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

夜光付き時計の場合は

時計の文字板や針には、放射性物質などの有害物質を一切含まない、人体や環境に安全な物質を使用した蓄光塗料が使用されています。

この塗料は太陽光や室内照明(白熱灯を除く)などの光を蓄え、暗い所で発光します。

- ・蓄えた光を放出させるため、時間の経過とともに少しずつ明るさ(輝度)は落ちていきます。
- ・光を蓄えるときの光の明るさや光源からの距離、光の照射時間や蓄光塗料の量などによって、発光する時間に差異が生じます。
- ・光が十分に蓄えられていないと、暗い場所で発光しなかったり、発光してもすぐに暗くなってしまう場合がありますのでご注意ください。

製品仕様

機種	U830	型式	コンビネーションソーラーパワーオッテ
時間精度	平均月差±15秒	常温(+5°C~+35°C)携帯時	
作動温度範囲	-10°C~+60°C		
表示機能	アナログ部 • 時刻: 時・分・秒・24時間・UTC表示 • クロノグラフ: 分・秒 • 充電量: 4段階 デジタル部 • 時刻: 時・分・タイムゾーン • カレンダー: 年・月・日・曜日 • クロノグラフ • タイマー • アラーム • 各種設定		
持続時間	• 充電完了後、一度も充電しないで時計が停止するまで: 約1年 パワーセーブ機能が1日中作動する場合: 約3年 • 充電警告②が始まってから時計が停止するまで: 約3日		
使用電池	二次電池(ニ酸化マンガンリチウム電池)1個		
付加機能	• 光発電機能 • 発電量表示機能 • 過充電防止機能 • 充電警告機能 • 充電量表示機能 • パワーセーブ機能 • パーペチュアルカレンダー(2199年12月31日まで) • ワールドタイム機能(29タイムゾーンを含む43地域) • 任意時差設定機能 • クロノグラフ機能(24時間計、0.01秒単位) • タイマー機能(最大99分59秒、1秒単位) • アラーム機能(2設定) • アラームモニター機能 • 衝撃検知機能 • LED照明機能		

製品仕様は、改良のため、予告なく変更することがあります。